

第3日 中学校

東部地区特別活動研究協議会(学級活動授業研修会)

平成28年12月2日(金) 久喜市立久喜中学校

開会行事

13:10~13:25

- | | |
|----------|---------------------------|
| 1 主催者挨拶 | 埼玉県教育局東部教育事務所主席指導主事 |
| 2 会場校長挨拶 | 久喜市立久喜中学校長 |
| 3 指導者紹介 | 加須市教育委員会 主幹兼指導主事 酒巻 克太郎 様 |

公開授業

13:35~14:25

第1学年 学級活動

議題「スキー林間のバスレクを決めよう」

内容(1)ア



コの字型の隊形



学級活動委員(輪番制)



教師の助言

第2学年 学級活動

議題「清掃活動を改善しよう」

内容(1)ア



学級活動委員の自主的進行



自信をもって笑顔で意見発表



教師の助言

※学年の異なる2学級の授業を公開。参加者は自身の計画により両方を参観。

講義 学級・学校文化を創る特別活動

指導者 加須市教育委員会 主幹兼指導主事 酒巻 克太郎 先生

- 1 特別活動の魅力・教育的意義
- 2 特別活動リーフレット・指導資料はなぜつくられたのか
教師のやる気を引き出したい
小・中学校のつながりをもたせたい
- 3 特別活動の指導に係る小中の違い
・ 認識（言葉）の違い ・ 指導方法、指導過程の解釈の違い
・ 指導案の考え方の違い
→ 小学校の学びを生かした中学校の指導法の開発と確かな実践の必要性
- 4 学級文化、学校文化について
- 5 学級文化を創る学級活動について
- 6 学校文化を創る生徒会活動について
- 7 学校文化を創る学校行事について
- 8 特別活動の指導を通して
・ 学級経営に生きる学級活動 ・ 生徒に寄り添って指導し、見届ける
・ 生徒のために、情熱をもって



特別活動リーフレット、指導資料を活用した指導



参加者の主な感想

当日参加者36名

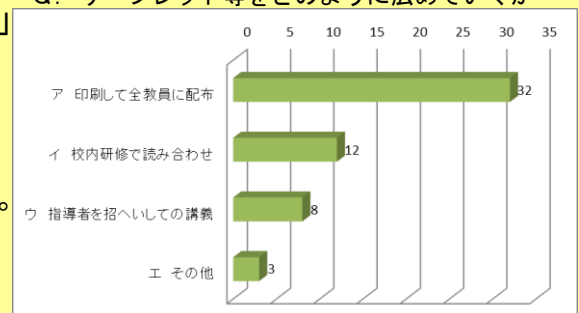
〔公開授業〕

- 話し合いのきまりが徹底されており、生徒もスムーズに話し合いに臨んでいました。担任の先生の助言が適切に行われており、まとめや次の活動につながっていました。
- 生徒たちが、自分自身の問題点や課題点を主体的に考えて話し合いを進めていることが印象に残りました。このような話し合い活動がよりよい人間関係作りにつながっていることもわかりました。
- 提案理由を劇で表現していたことが素晴らしかったです。生徒の特性を先生方が理解し、活躍の場を設定することの大切さを感じました。

〔研究協議〕

- 実践的な内容の講義で勉強になりました。「集団」と「個」という両方の目線を常にもって実践したいと思いました。
- 生徒の思いや願いを生かすために、教師が何をすべきか、どう生徒たちに寄り添っていくべきなのかを考えるきっかけになりました。実践、理論ともに学べたのがよかったです。
- 学級文化を創るという視点で、日々の活動を振り返ることができました。「生徒が生きる」学級づくりを目指して実践していきたいと思えます。

Q. リーフレット等をどのように広めていくか



参会者へのアンケート結果（複数回答）